

700

1 「んう…」

2 【寒い中待たせたい、なんか可哀想感が季節的に良い】

3 【ここも歩くSE、基本はガン無視で歩いてるイメージ】

4 ^息で手を温めてるV 「はあ…」

5 ^手を擦り合わせてるV 「すうう…ふうう…」

6 「…あつ。」 ~~い~~ ~~x~~

7 「やっときた…先輩、遅いですよ。」

8 「はあ…わざわざ待ってあげてたんです、ぼっちの先輩のため

に。」

9 「もしかしてわざと下校時刻をずらしてますか？ぼっちだから。」

10 「ふう…~~い~~別に世界はいうほど先輩のことをみてませんよ、それに、

私が一緒に帰ってあげますから…」

11 「…んっ。」

12 「…先輩、ほんとに大丈夫ですか？」

13 「相談くらい乗りますよ、なんかあったんですか？」

14 「仮にも先輩と私の仲じゃないですか、~~い~~話くらい…え。」

15 「ちよ、ちよちよ先輩、勝手にいかないでください。」

2109-7

16 「私先輩のことわざわざ待っててあげたんですよ、それを無視して
ひどくないですか？」

17 「ねえ先輩、せんぱい、せうんぱい！」

18 「はあ、はあ、歩くの、早いですって…」

19 「はあ、はあ、んんっ…！」

20 【回り込んで前に】

21 「ストップ！先輩、ストップです！」

22 「先輩が口を開くまでここは通しません、さあ、何があったか話を…えっ。」

23 へ近づいてきてちよつとドキつと、けど押し除けられてショックの

あつゝ「ちよ、先輩ちかつ…あつ…」
あつ い X

24 【布擦れSE】

25 【位置関係押し除けられたところが右あたりで、その後真後ろ】

26 「せん…ぱい…？」

27 へちよつと泣きそうな声でゝ「え、先輩まって、まってください。
い。」

28 へ追いかけているが早口気味で
由って私ですか？私が原因ですか？」

29 最近ちよつと言ひ過ぎでしたか？ぼっちイジリするのは本当は嫌
だったとか？」

30 へやめるといつてゐるけどうざ後輩感はまだ残るような
そうならやめますよ？先輩が嫌がることはもう
「も、もし

31 【つまづくSE】

32 つ、あ、まっってください、靴紐がほどけて…っ！

33 「先輩、待ってください、無視しないでください、先輩！先輩！せ
んぱいー！」
「ッX」

34 【去ってくSE】

35 「なんで…」

36 「…先輩、やっぱり怒ってるのかな…」

37 「私が、いつも先輩をイジるから…本当はずっと嫌で、だから私を
無視して…」

38 へ泣きそう
でも、それは…んっ…ぐずっ…

39 へ涙を脱ぐ
「っ、んんっ…！」

41 40

「いや、明日、ちゃんと先輩に…」

